

## 医薬品など圧倒的不足の北朝鮮、死者増で「葬儀もままならない状況」か…金正恩氏も「マスク姿」に

2022年5月13日読売新聞



北朝鮮の金正恩・朝鮮労働党総書記＝AFP

【ソウル＝溝田拓士】北朝鮮国営の朝鮮中央通信は12日、国内で初めて新型コロナウイルス感染者が確認されたと報じた。

金正恩キムジョンウン 朝鮮労働党総書記は12日の党政治局会議で「最大非常防疫体系」への移行を宣言した。

米のコロナ死者数、世界最多の100万人に…バイデン大統領「悲劇的な節目だ」

米、北へのワクチン供与「現時点で予定なし」

【ワシントン＝横堀裕也】米国のジェン・サキ大統領報道官は12日の記者会見で、北朝鮮が国内での新型コロナウイルス感染を初公表したことに関し、「米国は現時点で北朝鮮に新型コロナワクチンを供与する予定はない」と述べた。サキ氏は、ワクチンを共同購入・分配する国際的枠組み「COVAX（コバックス）」からのワクチン提供の打診を北朝鮮が拒絶したことにも触れ、「北朝鮮による自国民搾取の一端が表れている」と批判した。

同通信によると、8日に平壤ピョンヤンで発熱者から採取した検体から変異株「オミクロン株」が確認された。12日の会議では全国の市、郡の封鎖も指示された。感染の規模や経路は報じられていない。

世界的にコロナ感染が拡大する中、正恩氏のマスク姿は報じられたことがなかったが、12日の朝鮮中央テレビの会議映像では、幹部だけでなく、正恩氏も着席と退席の際に着用していた。

北朝鮮では医薬品、医師、病床が圧倒的に不足している。韓国政府関係者によると、「死者が増加し、葬儀もままならない状況」という。今回発表に踏み切った理由について、この関係者は「隠しきれないほど拡大して民心が乱れたため、非常事態の宣言で統制する必要があった」と分析した。

北朝鮮が今後、ワクチンを共同購入・分配する国際的枠組み「COVAX（コバックス）」や赤十字に支援を要請する可能性もある。ただ北朝鮮では、ワクチンを低温で輸送・管理する「コールドチェーン」の整備などに課題があり、ワクチンが入手できたとしても、国内各地に供給できない可能性がある。

平壤では4月15日に正恩氏の祖父、金日成キムイルソン 主席の誕生110年を祝う市民パレード、25日には朝鮮人民革命軍創建90年を記念する軍事パレードが行われた。動員された数万人の大群衆はほとんどマスクをしておらず、一連の行事で感染が拡大した可能性もある。